

竹川病院 理学療法士 可児利明

功 績	地域貢献活動が認められ区長より感謝状を送られた功績
推 薦 者	マネージングディレクター 矢吹周二
推 薦 理 由	院内業務にとどまらず区内リハ職、行政と連携し、板橋区規模で One Team と して事業展開し、区長にも認めていただいたこと

内 容

板橋区では地域包括ケアシステムの構築に向け、平成26年に「板橋区高齢者等地域リハビリテーション支援事業」を立ち上げ、医療機関や介護施設のリハ専門職との連携の推進や区事業への協力に働きかけをおこなってきました。平成28年度には700名を超える区内在勤のリハ専門職が加入する自主活動団体「板橋区地域リハビリテーションネットワーク」が結成されました。

リハビリテーション部 可児利明は、板橋区高齢者等地域リハビリテーション会議委員（板橋区長委嘱）を拝命し、立ち上げの中心メンバーとして 板橋区地域リハビリテーションネットワーク 副会長、介護予防部会部会長を務めてきました。

板橋区では、地域の中で元気高齢者と虚弱高齢者が一緒に筋トレをすることで、地域を元気にすることを目的とした「住民運営型介護予防グループの立ち上げ支援」を、おとしより保健福祉センターと、介護予防部会が協力し実施しています。この度、部会長を務める「介護予防部会」が展開する事業『暮らしを拓げる10の筋力トレーニング』が、厚生労働省主催の「第9回健康寿命をのばそうアワード」において厚生労働省老健局長賞を受賞いたしました。このことより坂本区長より その功績を称え区長室にお招きいただき、感謝状を贈呈していただきました。

「住民同士が歩いて通える場所に集まり」が基本コンセプトの事業でしたので、今年は感染予防の観点から活動を自粛された方も多くいましたが、12月末で60グループ、参加者約1,600人の事業となっております。またこの活動は介護予防活動に興味がある学生たちの認識するところとなり多くの志望者が入職を希望することにも繋がっています。

これからも地域貢献活動を継続し板橋区の地にしっかりと根付いたリハビリテーション病院として貢献していきたいと思えます。

これらのことより理事長賞にふさわしい功績として理事長賞に推薦させていただきます。